

(添付書類)

行為の区分	図面等の種類	明示すべき事項
1. 建築物等の新、改、増、移築の場合	位置図	施行箇所、道路その他の交通機関及び目標となる土地建物等
	配置図	道路の位置、敷地の境界線、敷地内における建築物の位置、敷地境界線からの建築物の外壁又はこれに代わる柱の線までの距離、既存樹木の位置
	各階平面図	柱、廊下、階段
	着色した2面以上の立面図	仕上方法、広告物件、塔屋等、建築物等及び各階の高さ
	断面図	建築物等及び各階の高さ
	写真	行為地及び周辺の状況がわかる現況写真
2. 土地の形質変更及び水面の埋立て又は干拓の場合	位置図	施行箇所、道路その他の交通機関及び目標となる土地建物等
	平面図	行為地の境界線、石垣、がけ、木竹等のある場合はその位置
	断面図	のりの高さ、切取、盛土、主要構造物等（現況及び行為後を対比できるようにすること）
	写真	行為地及び周辺の状況がわかる現況写真
	緑地率算定表	宅地造成等の場合
3. 木竹の伐採又は土石の類の採取の場合	位置図	施行箇所、道路その他の交通機関及び目標となる土地建物等
	平面図	既存樹木の位置、伐採木竹の位置、樹種、目回り寸法、土石類採取区域、跡地整理計画
	断面図	土石類の採取の場合に限る（現況及び行為後を対比できるようにすること。）
	写真	行為地及び周辺の状況がわかる現況写真
4. 建築物等の色彩の変更の場合	位置図	施行箇所、道路その他の交通機関及び目標となる土地建物等
	配置図	道路の位置、敷地の境界線、敷地内における建築物等の位置、変更箇所の位置
	着色した2面以上の立面図	仕上方法、広告物件、塔屋等
	写真	行為地及び周辺の状況がわかる現況写真
5. 屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積の場合	位置図	施行箇所、道路その他の交通機関及び目標となる土地建物等
	配置図	行為地の境界線、石垣、がけ、木材等のある場合はその位置、敷地内における堆積の位置
	断面図	のりの高さ、切取、盛土、主要構造物等（現況及び行為後を対比できるようにすること）
	写真	行為地及び周辺の状況がわかる現況写真

備考 1. 図面には方位（立面図及び断面図を除く）及び縮尺を記載すること。

2. 申請書は正1部、副1部、計2部提出すること。